



Australian
National
University



2018年度オーストラリア連邦議会 フェローシッププログラム募集

*本プログラムの正式な公募案内は、英文です。応募する方は、
必ず英文の案内をご確認ください。

ANUカレッジ
アジア太平洋



Australian
National
University



による支援

オーストラリア国立大学 (ANU) は、日本国際交流センター(JCIE)との共催で、国際関係とりわけアジア太平洋地域に強い関心をもつ日本の大学院生および卒業生に、オーストラリア連邦議会フェローシッププログラム(以下、NPFP)を通じて、エキサイティングな研究機会を提供します。NPFPでは、2018年9月から3ヶ月間オーストラリアの首都キャンベラに滞在して、外交政策を中心に研究を行う特別研究員を最大2名選抜します。NPFPは、特別研究員がその活動を通じて醸成するネットワークをいかに豪日関係を推進し、次世代のリーダーを開拓・育成することを目標にしています。特別研究員は、2018年9月から11月の2~3ヶ月間、オーストラリア連邦議会議員の事務所所属し政策立案を補佐し、公聴会や報告会に出席する機会を与えられます。また、研究テーマに応じてANUの指導教官の指導を受け、ANUやキャンベラにあるその他の研究機関・シンクタンクでの会合に出席する機会をもちます。

応募資格

このプログラムに応募するには、以下の資格が必要です。

- > 日本国籍を保持していること。
- > 大学院（修士、博士、またはそれらと同等の課程）に在籍中であるか、あるいは大学院卒業後、数年以内である、あるいは同等の専門的な政策や研究の経験があること。
- > 35歳未満であること。応募時。
- > 国際関係やアジア・太平洋州事情への強い関心を有すること。
- > プログラム開始時に最低6ヶ月間有効な日本のパスポートを所持していること。
- > 英語に堪能であること。応募者は、ANU入学のための英語条件を満たすか、同等の能力があることを証明する必要があります。（ANU入学のための英語条件については、以下のサイトに詳しい説明があります。 https://policies.anu.edu.au/ppl/document/ANUP_000408

応募書類

このプログラムへの応募には以下の書類を提出してください。

- > 応募の目的と希望する研究論題を含む申込書
- > 履歴書
- > 最新の成績を含む成績証明書
- > 二人の推薦人の連絡先。少なくとも1人は大学教員や研究者

選抜基準

次のような基準で選考します。

- > 学業経歴と成績
- > 希望する研究論題の重要性
- > 国際関係やアジア・太平洋州事情に関する研究経験または専門的な実務経験
- > 志望動機と、大学やコミュニティでの活動経験

応募の際は、申込書や添付書類を一つのPDFファイルにまとめ、Eメールにて提出して下さい。送付先メールアドレスは will.zou@anu.edu.au です。

応募の締め切りは日本時間2018年7月31日午後5時です。書類審査を通過した応募者を対象に7月にJCIEで面接試験を行います。最終合格者には、8月15日までに連絡をします。

プログラムへの参加条件

合格者は以下の義務を負うものとします。

- > 東京のオーストラリア大使館で行われる出発前ブリーフィングへの出席
- > ANU指導教官との定期的な会合への参加
- > キャンベラの日本大使館での行事への参加
- > 日本帰国後1ヶ月以内に、ANUとJCIEに、フェローシップについての報告書を提出
- > キャンベラでのプログラムの最後の週に、ANUでの公開イベントにて研究成果の発表
- > 予め設定された研究論題に関する3000ワードの論文（英文）の2018年11月30日までの提出

特別研究員への資金援助

特別研究員には、日本・オーストラリア間のエコノミークラス往復航空券代、ANUキャンパス内の二人用共同住宅の個室、月々650豪ドルの奨学金が支給されます。その他の経費、例えばビザ取得費用、海外旅行健康保険料などは、自己負担です。

問い合わせおよび出願書類提出先

The Australian National University
College of the Asia and the Pacific
T +61 (02) 6125 8247
E will.zou@anu.edu.au

オーストラリア連邦議会フェローシッププログラム（日本）は、豪日交流基金を通じて、オーストラリア連邦政府の支援を受けています。